

2月15日(月)全校朝会

初めに、元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。早いもので今日は2月15日、2月も半分が過ぎ後半となりました。今週の木曜日からは作品展が始まります。皆さんが一生懸命作った作品が、体育館いっぱいに並びます。楽しみです。

ところで、皆さんは「縁の下の力持ち」という言葉を知っていますか。「縁の下の力持ち」とは、人の目につかないところで、他人のために苦労や努力をすること、また、そのような人、という意味です。

今日は、これぞ「縁の下の力持ち」という姿を紹介します。写真を見てください。12日の金曜日6時間目に行われた作品展準備のときの6年生です。この日、1年生から5年生の皆さんは、全員5時間授業でおうちに帰りましたよね。その時間、6年生は、まさに皆さんの目につかないところで、北ノ台小学校のために、作品展の準備を一生懸命してくれていました。

これは、作品を掲示するためのパネルを運び出しているところです。北校舎の3階から階段を使って下ろして体育館まで運びました。

これは、同じく作品を展示する長机を運んでいるところです。これも重たいので階段を下りるのが一苦労です。

これは、舞台裏のひな壇を運び出しているところです。数が多く、一つが重いので、協力して運ばないと大変危険です。



そして、作品を飾るためのひな壇を一つずつきれいに水拭きしてくれました。

上だけではなく、側面もやっているなんてさすがですね。

舞台の上も雑巾がけをして、きれいにしました。隙間ができないように工夫して雑巾がけをしています。

これは、体育館につながる渡り廊下の掃除をしているところです。すのこを持ち上げて、きれいに掃いていました。

家庭科の作品が飾られるふれあい給食室まへの廊下も雑巾がけをしました。

素敵な作品展の看板づくりもやってくれました。細かくてきれいな模様を一枚一枚丁寧に作っていました。作品展では、この看板もぜひ注目してください。

立派なのは、誰一人文句を言わずに黙々と作業をしていたことです。さらにすごいことには、誰が見ているというわけではなくても、さぼっている人が一人もいなかったことです。6年生は、作品展が成功するために、皆さんの作品が素敵に飾られるように、自分たちの時間を使って一生懸命働きました。これこそ、「縁の下の力持ち」という言葉がぴったりだと思いました。さすが、北ノ台小学校の6年生ですね。今日、6年生に会ったらみんな感謝の気持ちを伝えましょうね。6年生の皆さんありがとうございました。



今日は、今週の木曜日からは始まる作品展とその準備のために頑張った6年生「縁の下の力持ち」の話をしました。

お話を終わります。